

2017
年度

決算報告

金城学院の2017年度の決算について、お知らせします。学校法人では学校法人会計基準という法令に基づき計算書類(決算書)を作成しますが、ここでは、事業活動収支計算書、貸借対照表、資金収支計算書の3表によって決算概要を説明します。

収支の概要

事業活動収支計算書は、次の三つの活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容並びにすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を明らかにする計算書類です。

教育活動収支は、学生・生徒・園児への教育並びに研究活動に係る収入と支出の差額であり、2017年度1億2千3百万円と

なっています。

教育活動外収支は、教育活動以外の経常的な活動に係る収入と支出の差額であり、2017年度5千3百万円となっています。

特別収支は、その他の臨時的な活動に係る収入と支出の差額であり、2017年度は建物取り壊しによる資産処分差額の増額等により△4億7千2百万円となっています。

これらの結果、基本金組入前当年度収支差額△2億9千6百万円となっています。

また、学校法人では、必要な資産を継続的に保持するため、教育・研究のために取得した固定資産の金額を基本金として留保しなければなりません。2017年度の基本金組入額は11億7千7百万円になり、その結果、当年度収支差額は△14億7千3百万円となりました。

◎ 2017年度 事業活動収支計算書

(単位：千円)

教育活動収支		
収入	学生生徒等納付金	8,169,341
	手数料	133,598
	寄付金	70,498
	経常費等補助金	1,287,424
	付随事業収入	64,088
	雑収入	449,460
	教育活動収入計	10,174,409
支出	人件費	5,724,234
	教育研究経費	3,777,073
	管理経費	548,910
	徴収不能額等	1,068
	教育活動支出計	10,051,284
教育活動収支差額	123,125	
教育活動外収支		
収入	受取利息・配当金	77,777
	その他の教育活動外収入	0
	教育活動外収入計	77,777
支出	借入金等利息	24,971
	その他の教育活動外支出	0
	教育活動外支出計	24,971
教育活動外収支差額	52,806	
経常収支差額	175,931	

特別収支		
収入	資産売却差額	7,231
	その他の特別収入	20,181
	特別収入計	27,412
支出	資産処分差額	499,382
	その他の特別支出	0
特別支出計	499,382	
特別収支差額	△471,971	
基本金組入前当年度収支差額	△296,040	
基本金組入額合計	△1,177,397	
当年度収支差額	△1,473,438	
前年度繰越収支差額	△7,352,020	
基本金取崩額	1,235,284	
翌年度繰越収支差額	△7,590,174	
(参考)		
事業活動収入計	10,279,598	
事業活動支出計	10,575,638	

◎ グラフで見る教育活動収支

学生生徒等納付金

授業料、施設設備費、実験実習料などの収入です。

80.3%

経常費等補助金
国や地方公共団体から受けている補助金です。

12.7%

寄付金 0.7%
卒業生、企業等から頂いた寄付金です。

手数料 1.3%
入学検定料や証明書発行手数料などの収入です。

5.0%
その他の収入
付随事業収入、雑収入などの収入です。

収入

支出

人件費

全ての教員・職員の給与、所定福利費などの経費支出です。

1.2%

収支差額
教育活動の収入と支出の差額です。

管理経費
教育研究に直接関係しない経費支出です。

教育研究経費

授業や実習などの教育に関する経費と教員・学生の研究に関する経費支出です。資格講座、就職講座の経費なども含まれます。

5.4%

37.1%

56.3%

資産・負債・純資産の概要

貸借対照表は、年度末における財政状態を明らかにする計算書類であり、資産・負債・純資産を示しています。

資産は、土地・建物等の有形固定資産、将来の特定の支出に備えるための資金を留保した特定資産、ソフトウェア等のその他の固定資産、現金預金等の流動資産から成っており、2017年度末505億1千5百万

円となっています。

負債は、返済期間が一年以内に到来しない借入金等の固定負債、返済期間が一年以内に到来する借入金・前受金等の流動負債から成っており、2017年度末104億8千6百万円となっています。なお、負債に含まれる借入金は、金城学院キャンパスマスタープラン「KMP21」によるキャン

パスの大規模リニューアルに伴う日本私立学校振興・共済事業団からの借入金です。

純資産は、外部へ返済の必要のない金城学院に完全に帰属する資産総額であり、正味財産と呼ばれています。これは、2017年度末400億2千9百万円となっており、2016年度末403億2千5百万円から2億9千6百万円減少しています。

◎ 2017年度 貸借対照表

(単位：千円)

科目	本年度末	前年度末
有形固定資産	34,890,701	35,312,035
特定資産	7,870,000	8,270,000
その他の固定資産	84,507	72,937
流動資産	7,670,247	7,516,835
資産の部合計	50,515,455	51,171,806

科目	本年度末	前年度末
固定負債	8,489,151	8,946,616
流動負債	1,996,847	1,899,693
負債の部合計	10,485,997	10,846,309
基本金	47,619,631	47,677,518
繰越収支差額	△7,590,174	△7,352,020
純資産の部合計	40,029,458	40,325,498
負債及び純資産の部合計	50,515,455	51,171,806

資金の動きの概要

資金収支計算書は、一年間のすべての収入及び支出の内容並びに支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにする計算

書類です。2017年度は教育研究のための経費として、23億4千4百万円の資金が使われ、教育研究の充実が図られました。

また、2017年度の支払資金の残高は、73億2百万円となっています。

◎ 2017年度 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	
学生生徒等納付金収入	8,169,341
手数料収入	133,598
寄付金収入	78,073
補助金収入	1,287,424
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	64,088
受取利息・配当金収入	77,777
雑収入	448,409
借入金等収入	0
前受金収入	1,191,860
その他の収入	4,379,980
資金収入調整勘定	△1,529,754
前年度繰越支払資金	7,244,877
合計	21,545,672

支出の部	
人件費支出	5,729,271
教育研究経費支出	2,344,481
管理経費支出	527,193
借入金等利息支出	24,971
借入金等返済支出	458,390
小計	9,084,307
施設関係支出	1,245,752
設備関係支出	281,020
小計	1,526,772
資産運用支出	1,172,669
その他の支出	2,668,338
資金支出調整勘定	△208,177
翌年度繰越支払資金	7,301,763
合計	21,545,672